



町民の健康寿命延伸を

積極的に取り組む

日常生活で実践できる

健康情報の発信を

栗崎 健康に関心を持つ

年代を対象に自分の健康寿命の延伸のため志を持って自分なりの健康法、養生法を模索しつつ、日常生活の中で実践できる内容の「健康な生活習慣の維持に向けた健康情報の発信」が必要では

栗崎 町では広報誌への

健康情報掲載のほか、42歳の厄年、49歳、60歳の還暦、65歳、69歳を対象に、病気の早期発見・早期治療の必要性、健康を

促す機会となるような内容を盛り込んで、町民健

診の2週間前にダイレクタメールを郵送していま

す。

情報発信について、手軽にできる運動法や簡単な栄養学を中心に講演会も開催しております。講演

テーマも日常生活の中で実践できる内容を検討し、

今後、健康寿命の延伸に、積極的に取り組ま

す。

栗崎 除染廃棄物の本格

輸送に向けてパイロット

輸送による検証事項の結

果は

又、本格輸送は集約輸

送になるのか

栗崎 文化センター前に

予定しており、実施時期

と、安全対策等はおお

むね機能いたしました。

今年度、本町の本格輸送

搬出量は約2千トンを

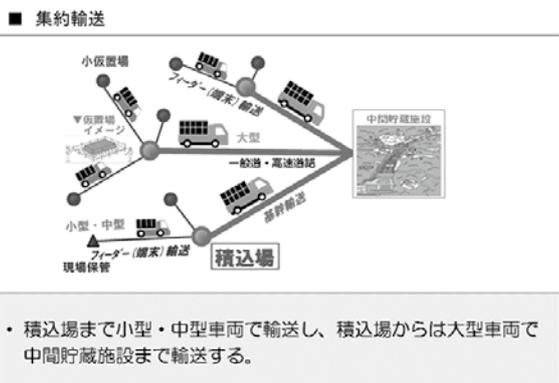
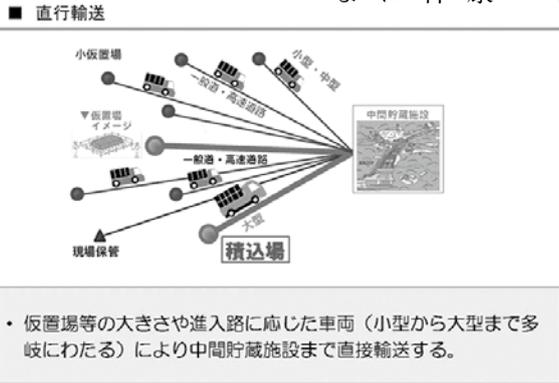
予定しております、実施時期

は、環境省から示される

予定です。堰の上仮置き

場、大池、テクノパーク

など、10トン車が進入で



パイロット輸送

移住支援は

栗崎 東京電力の原発事故の避難者の方々が帰還を断念し、矢吹町に移住したいと希望した場合に、何らかの支援はあるのか

栗崎 6月1日現在、原発事故により3世帯5名の方が一本木応急仮設住

宅へ避難しております。こうした方が民間の賃貸住宅に移転し、避難を継続する場合、国の借り上げ住宅等の支援制度が受けられます。

しかし応急仮設住宅及び借り上げ住宅の供与は、平成29年3月末までなので、避難元の双葉町、富岡町、浪江町、もしくは県が避難の継続、自宅の再建、復興公営住宅への入居に向けた意向調査を実施します。

町として今年度は、従来からの若者住宅取得助成事業の活用や、移住者向け相談窓口の設置やネットワーキングづくり、ホームページやパンフレットの作成等を予定し支援をします。

町長

町長

町長

町長